

3100億ドル超
SCは日本やルなどの法定通貨や金
ステーブルコインなどの現実資産と価値
(SC)に関する動きが連動するようにな
が活発化している。足元、SCの時価総額は
3100億ドルを超えていた。金融庁・デロイト
トーマツコンサルティングの合同研究報告書
による。SCが大宗を占める行されてるSCのう
ち、ドルを担保にしたSCが大宗を占める
中、日本円を担保にしたSCも発行され、新
たな展開を見せていく。
健全な発展に向けた分析によると、種別ど
うしては、法定通貨担保型、銀行発行型、暗号
資産担保型、無担保アルゴリズム型などがあ

ステーブルコインの動向

（特定信託受益権）の裏付け資産の管理・運用を柔軟化するなど、イノベーションの可能性が広がる。

会による包括的な規制として暗号資産市場規制（MiCA）が23年6月に成立した。

電子商取引（EC）
済など、多種多様な
済手段としての利活
用を拡大している。

決 眩惑争いの延長戦上と
な決 いつたような側面が濃
用が くなるのであれば、か
えつてSCの利便性や

日本も普及加速
我が国においては、
似型のSCを電子決済
手段と位置付けた。
ついで、25年7月に

ーションの促進を図り、OCIOのコースケース ている。 としては、合同研究報 告書によると、暗号資 米国では、トランプ

一方、例えば、ドルか。

ユーチャー利便性追求を

政権が暗に資産政策を転換し、25年7月にはドル建てSCの発行体の条件などを包括的に規定するジーニアス法やデビットカードとの連携、個人による海外用拡大が期待されている。 欧州でも、欧州委員会情報管理(POS)やB2B取引、販売時点の動きが日々の運営(漏洩)へと繋がる。 産取引の決済手段に加え、その迅速性や低コストなどの性質を捉え、クレジットカードもみられる。また、欧州中央銀行は、洲の発行に向けた動きもみられる。また、欧州の銀行は、欧州の戦略的自律性の強化の観点からデジタルユーロ導入を推進するといつた動きもある。 こういった各国・地元の動きが日々の運営(漏洩)へと繋がる。 取り組みに期待した

歐州でも、歐州委員

貿 情報管理 (POS)

や 域の動きが旧

古文の通貨

貞

1

三

附圖

通
水

水
經

唯
四

四

七

揭
郵

載

1

無断転載
・複写禁止